

指 事

一 年

圖 3  
留カ・ゲ  
翻した・しも・もと・  
さゲル・さガル・くだ  
ス・くだル・くだサ  
ル・おリル・おロス

指 事

一 年

圖 3  
留シヨウ・シヨウ  
翻うえ・うわ・かみ・  
あガル・あゲル・のほ  
ル・のほス・のほセル

基準になる線から「下」のほうに線を引き、「こ  
ちらのほう」という意味で「〇」の印をつけた字  
で、「下」という意味を表します。「下」というこ  
とは、「低い」ということでもあり、「下げる」「下  
がる」「下す」「下る」「下さる」「下りる」「下ろ  
す」、また「劣っている」の意味にも使われます。

**熟語例**  
下校 学校を下がること。学校から家に帰ること  
下品 品が悪いこと

**同時に覚えるよい字**  
「末」は、「木」のこずえ（木のすえ）の意味  
に当たる所に「一」の印を付けて、木の「すえ」  
を表した字です。今では、木に関係なく、「すえ  
（後ろのほう）」という意味に使います。熟語例 末  
端、末期

基準になる線から「上」に線を引き、「こちらの  
ほう」という意味で「〇」の印をつけた字で、「上」  
という意味を表します。「上」という字と形がよく似  
ているので、区別するために「上」と書くようにな  
りました。「上」ということは、「高い」ということで  
もあり、「上がる」「上げる」「上る」「上す」「上せる」  
また「すくれている」の意味にも使われます。

**熟語例**  
上陸 陸に上がること  
上席 上等な席

**同時に覚えるよい字**  
「末」は、「木」に「新しい枝」が出た「形を  
表した字です。「新しい枝」は、「まだ、十分に成  
長していない枝」ですから、「まだ……ない」と  
いう意味に使います。熟語例 未完、未熟